

サウジアラビア王国

نقدم بخالص الترحيب لسمو الأمير محمد بن سلمان أمير السعودية لزيارته اليابان

サウジアラビア王国
Kingdom of Saudi Arabia



国名：サウジアラビア王国 Kingdom of Saudi Arabia
元首：サルマン・ビン・アブドゥルアジーズ・アール・サウド国王
首都：リヤド
面積：215万km²
人口：約3,089万人(2014年, 世銀)
言語：アラビア語
通貨：サウジアラビア・リヤル (出典：外務省ホームページ)

ムハンマド・ビン・サルマン副皇太子殿下の 来日を心より歓迎申し上げます。

サウジアラビアとはアラビア語で「サウド家が支配するアラブの国」という意味で、イスラム教の聖地であるメッカとメディナという2大都市を持つイスラム世界の中心的な国です。国王の正式呼称は「二つの聖モスク(メッカの聖なるモスクとメディナの預言者のモスク)の守護者」と呼ばれており、メッカには年に1度のハッジ(大巡礼)の際に、毎年数百万人のイスラム教徒が世界中から訪れます。

アラビア半島の大部分を占める国土は、日本の約5.7倍の広さです。その3分の1を砂漠が占めていますが、世界最大級の原油の埋蔵量・生産量を誇ります。石油輸出国機構(OPEC)や湾岸協力会議(GCC)の主要国として大きな政治力を持っていることがよく知られています。2015年に日本がサウジアラビアから輸入した原油は6,573万kℓと、日本の輸入量全体の約3割を占め、エネルギー関係においても極めて重要なパートナーの国です。

日本とサウジアラビアは1955年6月に国交を樹立して以来、約60年にわたり良好な外交関係を築いてきました。1981年には、当時皇太子・皇太子妃であった天皇・皇后両陛下がご訪問されたほか、2013年には安倍首相も訪問、2014年にはサルマン皇太子(現・国王)が来日するなど深いパートナーシップを結んでいま



キングダムセンターから見た首都リヤドの中心部

す。また昨年は、外交関係60周年にあたる年で、日本・サウジアラビア両国でさまざまなイベントが開かれました。また2011年の東日本大震災発生直後には、サウジアラビア政府からサウジ国営石油会社(サウジアラムコ)を通して2千万ドル(約16億円)相当のLPガスや石油製品の提供がありました。

サウジアラビア政府は今年4月に、今回来日されるムハンマド・ビン・サルマン副皇太子が中心となって作成した「Vision 2030」と呼ばれる経済改革計画を発表しました。2030年という期限を設け、

「活力ある社会 (A Vibrant Society)」、「経済の繁栄 (A Thriving Economy)」、「野心的な国家 (An Ambitious Nation)」の3分野で、観光や投資など経済の多角化、さらには民間企業の活用を進めることを目標としています。

ムハンマド副皇太子は日本のアニメにも詳しい親日家の側面もあり、今回の訪問を機に、さらに日本・サウジアラビアの関係が強化されることが期待されます。9月1日には都内で、ムハンマド副皇太子を招いたビジネスフォーラムが開かれる予定です。

サウジウォッチャー
片倉もとこ記念沙漠文化財団 理事
郡司みさお
Misao Gunji



ぐんじみさお ●横浜国立大学教育学部卒業。湾岸戦争の戦前・戦後をサウジで目の当たりにし、雑誌「クレア」で特集を組んだことを皮切りに、サウジウォッチャーに。著書に、「アラブ人の心をつかむ交渉術」(河出書房新社)、「恋するサウジ」(角川書店)、「不思議探検サウジアラビア」、「ハルム アラビアの夢」(いずれも大和出版)、「バック・トゥ・アラブ」漫画(太陽出版)。

早稲田大学国際情報通信研究センター中東湾岸プロジェクト招聘研究員。関西大学中東寄附講座講師。サウジアラビア・日本女性経営者文化・経済交流協議会(SJC)発起人。イスラム経済研究会。建築士、イラストレーター。

ホームページ <http://peacefularab.link/>

サウジアラビア王国と日本の国民性には、共通点が多い。と言うと、意外に思う人もいるだろう。しかし25年以上、両国間の相互理解活動を続けてきた私の率直な感想だ。他国の人々がおいそれとは近づきたい巨大な沙漠で独自文化をはぐくんできたこの国の人々は、「サムライ」魂とも言える誇りと信念、義理と人情の熱い心を持っている。我々が日本的だと信じている長い挨拶、空気を読んだ発言、お世辞は、実はサウジアラビア的なものでもある。私がこの国に在住していた1988~92年、そして度々訪れる機会がある近年、それを強く感じてきた。

もう一つ、共通点がある。共に「オタク」傾向が強く、アニメや漫画、ゲームの人気の高いことだ。夏の日中、50度近くにもなる極暑の気候では、屋内での活動が盛んだ。また、日本の作品に流れる友情や家族愛、我慢や恥の気持ち等は、いたく共感を呼ぶらしい。周りを海や沙漠で比較的被守られて暮らしてきた人々と、広い大陸でたえず他民族とぶつかってきた人々の間には、おのずと気質の差が出てくるだろう。両国民が持つ共通点の背景はここにあるのではないかと私は思っている。

心が通じ合うことは、何にも増してパートナー選びの重要な要因だ。両国の明るい未来に向け、私は一層尽力したい。親日家、副皇太子殿下の来日を心より歓迎申し上げます。

SUMITOMO CHEMICAL

住友化学株式会社

<http://www.sumitomo-chem.co.jp/>

Mitsubishi Chemical Holdings

株式会社三菱ケミカルホールディングス

<http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/>

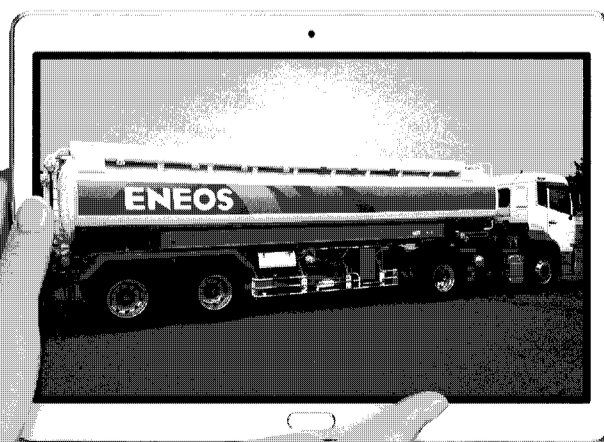
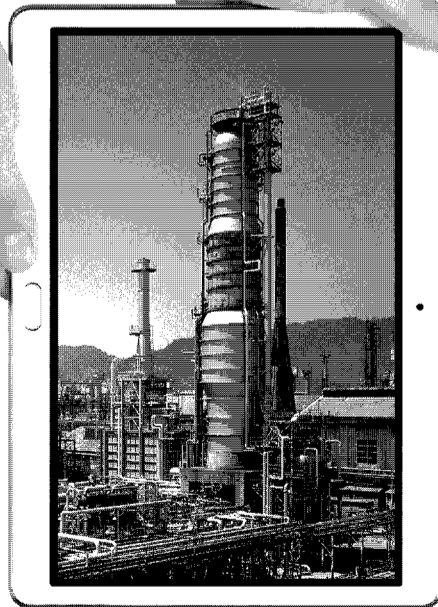
CHIYODA CORPORATION

千代田化工建設株式会社

<http://www.chiyoda-corp.com>



東京2020ゴールドパートナー(石油・ガス・電気供給)



暮らしに欠かせないエネルギーを、輸入・精製・輸送してお客様のもとへ。

日本の活力を支えてきたENEOSは、
東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーとして、
石油・ガス・電気の安定供給に貢献してまいります。

東京2020へ、
この国をもっと元気に。



エネルギーを、ステキに。ENEOS

www.no.e.jx-group.co.jp

JX エネルギー